

令和3年度豊中市PTA連合協議会・第4回役員会

Think Different 2021

～夢を叶える、未来のために今できることにチャレンジしよう！～

8月26日（木）19時～オンライン会議

次第

（進行：社会教育課）

1. 会長あいさつ 吉田会長

2. 不登校児童生徒の居場所づくりの情報提供 NPO法人トイロ 森田智宏副理事長

3. 各ブロック・副会長会より特記報告 該当ブロック長
～中学校北部9中PTAの取り組み事例～ 中川9中PTA会長

4. 教育委員会より報告 小野局長

5. 議題案件
 - ・南部小中学校再編に伴う連Pブロック再編案～小中学校別の編成担当者～
 - ・市長タウンミーティング
 - ・2/5（土）PTA大会の概要

6. その他
 - ・役員から質疑応答
 - ・事務局から連絡
 - ・次回開催日程の確認 月 日（ ）19時～教育センター

7. 閉会あいさつ 会長代行

“PTAって何？” 俺はこれをしたんだよって言いながら、PTAを貰って貰って貰いたら、これ
かつこよくなっちゃいますよね

N.YOSHIDA

“ダサイって何？” 俺はこれをしたんだよって言いながら、ダサイってことを貰って貰って貰
いたら、これかつこよくなっちゃいますよね

E.YAZAWA

豊中市 PTA 連合協議会・第4回役員会 議事概要

開催日時：8月26日（木）19時～20時30分

開催場所：オンライン会議

出席者：〈豊中市PTA連合協議会〉（以下、「連P」という）

吉田会長（庄内さくら）、仙崎会長代行（豊島）、
田中会長代行（上野）、足立書記（東豊中）、伊関会計（桜塚）、
中尾広報委員長（島田）、山本副会長会副委員長（15中）、
後藤生活安全委員長（13中）、水野生活安全副委員長（刀根山）、
柴副会長（7中）、森副会長（8中）、内村副会長、
西田顧問（桜井谷）、松田顧問（11中）、中川9中PTA会長
〈豊中市教育委員会〉
小野局長、大澤社会教育課長、島津副主幹、佐々本主査

○次第

1. 会長あいさつ

吉田会長から、豊中市の魅力文化創造課から取材を受けたので、豊中市公式インスタグラムに連Pの活動内容や発信内容が掲載される旨、挨拶があった。

併せて、7月の中学校北部ブロック会長会に出席し、活発な意見交換が行われ、大変有意義な会長会を開催されている事に感銘を受けた旨、挨拶があった。

2. 不登校児童生徒の居場所づくりの情報提供

NPO法人トイロの森田副理事長から、豊中市での教員経験で学んだインクルーシブ教育の重要性を現在は島本町での教職生活にも生かしつつ、NPO法人トイロで様々な児童生徒の精神的なサポートになるよう「居場所づくり」の活動をしている旨、挨拶があった。

豊中市のこども政策課から委託されている「いこっと」でこども食堂・学習支援・多世代交流・物資の支援等の様々な事業を行っているので、PTAで周知いただきたい旨、情報提供があった。

3. 各ブロック・副会長会より特記報告～9中PTAの取り組み事例～

中川9中PTA会長（中学校北部）から、9中のトイレ問題に関して、以下の事項について報告があった。

- （1）創立50年を過ぎ老朽化していて、しかも豊中市の未改修の中学校で一番古い中学校であること
- （2）昨今の家庭の高性能トイレとの違いに戸惑い、清掃に消極的になる生徒も多く、汚物やごみが長期間放置されトイレ事情の悪循環を生んでいること
- （3）換気扇も古く、入口ドアのルーバー窓も破損しているものが多く、空気の循環状態も劣悪であること

- (4) 上記の箇所に関して、教育委員会に修繕依頼したり、PTAで55万円の予算を取り清掃業者に清掃依頼したり、それぞれの箇所に応じて改修したこと
- (5) また、ペンキ塗装・ルーバー窓の修繕・プールトイレにスリッパ設置等はPTAで対応したこと
- (6) 学校には清掃業者の清掃方法等を取り入れた清掃指導の再確認を依頼した。また、生徒から感謝の寄せ書きも届き、意思疎通されている事に活動冥利を感じていること
- (7) トイレ修繕以外でも入学式の看板作り・正門の郵便ポストの作成・自販機の設置・防犯イルミネーション等の活動を行っていること

松田顧問から、11中でも同様に令和2年度に100万円の予算を取り、清掃業者に大規模な清掃を実施した旨、報告があった。

小野局長から、本来は教育委員会で行うべきものにまで、PTAで様々尽力して頂いていることへの感謝とともに、学校トイレの洋式化・縦系統での改修方法の見直し・緊急時に避難所になり得る体育館のトイレ改修等、予算的な課題はあるが、引き続き努力する旨、発言があった。

4. 教育委員会より報告

小野局長から、以下の事項について報告があった。

- (1) 下記の理由で夏休みを延長せず、通常通り2学期を開始した。
 - ・子どもの重症化事例がないこと
 - ・第5波におけるコロナの死亡率は0.1%（インフルエンザ並みの数字）に留まっていること
 - ・夏休みを1週間延長しても感染者が劇的に改善する見込みは低いこと
 - ・大阪府から緊急事態宣言中の学校運営について、通常授業を実施する方針が示されていること
 - ・学校休業は感染防止の最終手段であり、クラブ活動の停止（8月25日からお知らせ済み）・分散登校・学級閉鎖・学年閉鎖等、感染状況に応じた対応を基本としていること
- (2) 状況が変化した場合は、スピード感を持って柔軟な対応が必要となり、学校に対してもあらゆる準備を進めるよう指示している。
- (3) 改めてお知らせするが、児童生徒・保護者がコロナの影響で登校させたくない場合や、ワクチン接種や接種後の副反応で登校できない場合は欠席ではなく出席停止等の扱いと同様になっている。
- (4) 本市におけるワクチン接種について、かかりつけ医による個人接種が進められており、8月10日から12歳～34歳を対象とした受付が開始している。

5. 議題案件

- ・南部小中学校再編に伴う連Pブロック再編案

吉田会長から、小中一貫校の庄内さくら学園の開校や統廃合に伴うブロック間の学校数の偏りが生じていることから、2年後に実施するブロックの再編（案）について説明があった。

併せて、中学校ブロックを1つにするか2つ（南北）にするか意見が分かれているが、1つにしても連Pへ配置する役員数は現状と変わらない方針である旨、発言があった。

伊関会計から、ブロック分けに関して小学校で同一のブロックに所属する隣接校同士が、中学校になると異なるブロックに所属する場合があることについて質問があった。

吉田会長から、現状のブロックでも小学校時のブロックと中学校時のブロックが異なる学校があるが、中学校ブロックとして新たなブロックになるだけなので特に問題は起きていない。ブロック内で引継ぎ等を行っていただいて円滑なブロック運営にご協力いただきたい旨、発言があった。

西田顧問から、小学校ブロックに限っては近い距離間でブロック編成いただきたい旨、発言があった。

水野生活安全副委員長から、お子様の年齢や移動手段（電車・バスの場合）を鑑みて中学校ブロックにおいても、近い距離間でブロック編成いただきたい旨、発言があった。

内村副会長から、ブロック内の情報交換や交流や意見集約等の連Pとの相互連絡機能は必要不可欠であるが、個人的には単P活動を第一と考えており、ブロック活動の必要性を感じないので、現状のブロック編成でも構わない旨、発言があった。

足立書記から、小学校を3ブロックに編成すると、他の単P情報を豊富に収集できる長所があるが、移動距離が大きくなる短所を考えると現状の4ブロック編成が望ましい旨、発言があった。

中尾広報委員長から、小学校はブロックによって活動の温度差があるので、「小学校を4ブロック・中学校1ブロック」編成が望ましい旨、発言があった。

伊関会計から、南部地域の学校統廃合により、小学校南部ブロックの学校数が2年後・5年後ごとに激減する事と連Pへ派遣する正副ブロック長の人員減を鑑みて、小学校を3ブロックに編成する意見を改めて推したい旨、発言があった。

吉田会長から、2年後・5年後と段階に応じた小学校南部ブロックの学校数の減少を分かりやすく示した表で次回に話し合いたい旨、発言があった。

（役員会終了後に仙崎会長代行に対応した表を作成いただいたので、次回の役員会資料とする。）

・市長タウンミーティング

吉田会長から、従前、平日の昼間に挨拶という形で行われていた市長表敬訪問について、昨年度は活発な意見交換ができる「市長タウンミーティング」に見直して16時半から実施したので、今年度も昨年度同様に実施したい旨、発言があった。

松田顧問から、有意義な時間を持って、様々な話し合いができた会であった旨、発言があった。

吉田会長から、立候補制で出席する役員を募りたい旨、発言があった。

仙崎会長代行・伊関会計・後藤生活委員長から立候補があり、承認された。

- ・ 2/5（土）PTA大会の概要

吉田会長から、「PTA大会の概要」は次回に持ち越したい旨、発言があった。

6. その他

- ・ 役員から質疑応答

仙崎会長代行から、ブロックスポーツ大会の開催趣旨について質問があった。

内村副会長から、交流という趣旨が満たされていないというブロック会長会の総意で小学校東部ブロックは中止した旨、発言があった。

西田顧問から、小学校北部ブロックでも予定調和的に開催されていたボーリング大会は中止していて、本来の趣旨のとおり、交流を目的にした自由な発想なものを計画しようと議論している旨、発言があった。

吉田会長から、各ブロックで過去に活動してきたことが、今の時代に合っていないこともある。特にこのコロナ禍では古いものをやめて、新しいことを考えるのが当然である。各ブロック長の皆様には、過去のデータに縛られず、この時代に合致した運営をして頂きたい旨、発言があった。

仙崎会長代行から、頂いた意見を参考にして、小学校中部ブロックスポーツ大会の開催についてブロック内で議論したい旨、発言があった。

- ・ 事務局から連絡

大澤社会教育課長から、前回の役員会で小山4中PTA会長がされた報告事項について小山4中PTA会長あて回答している旨、報告があった。

- ・ 次回開催日程

事務局から、次回役員会の開催について提案があり、9月29日（水）19時～教育センターで「第5回役員会」を開催することとした。

7. 閉会あいさつ

田中会長代行から、コロナ禍でPTA活動をするのは苦慮するが、できるだけ工夫して有意義なPTA活動を継続したい旨、挨拶があった。